

一層のスポーツ振興を

町内のスポーツ施設が竣工

三成公園陸上競技場・第三種公認全天候型工事、ホッケー場人工芝・照明施設工事、横田公園テニスコート人工芝・照明施設工事がそれぞれ完成し六月七日、三成公園陸上競技場において竣工式が行われました。

これまでの陸上競技場は、トラックが土であったため雨天時には使用できませんでした。今回、今回の整備では約二億二千六百万円をかけ、全天候

型舗装を施した一周四百メートルの競技場に整備されました。

また、全国初の超音波風速機と競技記録を測定精度百分の一秒で電子計測する写真判定装置も備え競技記録精度を高めました。

ホッケー場については、約二億六百万円の事業費で、人工芝を全国レベルの大会に対応できるグレードに仕上げ、また夜間練習に対応できる高



▶ 全天候型陸上競技場



▶ 人工芝ホッケー場



▲ 人工芝テニスコート

照度の照明施設六基も設置しました。

更にスタイック五百本、ボール四十ダース、キーパーレガード五十二組、ゴールガード一組等の備品も併せて揃えました。

横田公園テニスコートについては、四面の人工芝コートと十五基の照明塔を約七千二百万円の事業費で整備しました。

これらのスポーツ施設が竣工したことにより、新町の一体感の醸成が図られ、今後一層町内のスポーツ振興、選手の育成強化に寄与するものと期待されます。

新しい陸上競技場で力走

第二回 奥出雲町

小学校連合体育大会

六月七日、第二回奥出雲町小学校連合体育大会が三成公園陸上競技場において開催されました。

今年の大会は、三成公園陸上競技場が第三種公認の全天候型競技場に改修され、その竣工式と併せ、町内全小学校の参加のもと盛大に開催されました。

トラックとフィールドでは二十五競技が行われ、児童達は新しい競技場で存分に力を発揮していました。

走りやすい競技場と竣工を祝福するかのような好天にも恵まれ、多くの好記録、好レースが生まれました。



▶ 新しい競技場で力走する小学生

